

この共同闘争委員會の組織を痛感するものである。

決議

無產階級陣営の四分五裂は、資本家階級に壓迫のスキを與え、産業合理化の進行を容易ならしめる以外何等得るところはない。然しかし各團體の對立は共同せる闘争なくしては、決して解決するものではない。此の故に先づ同一資本を敵とする各産業別労働組合間に、同一闘争目標のための共同闘争委員會を組織して合同の機運を醸成し、可及的合同の可能性ある團體の合同を敢行せんとするものである。

實行方法

- 一、各産業別労働組合に提唱すること
- 二、其のために委員五名を選出すること

(三) 大阪市全從業員組合協議 會組織提唱に關する件

提共 同 保健部從業員組合
渡船部 支部

(説明未著)